KYOWA FILM

★輝く受賞★★★★★★★★★
★教育映画祭優秀作品賞★

優秀映画鑑賞会推薦
日本P.T.A.全国協議会推薦
青少年育成国民会議推薦
青少年映画審議会推薦
大阪映画教育協議会特選
沖縄県推奨
兵庫県教育委員会推薦
愛知県教育委員会推薦
大阪府教育委員会推薦
北海道教育委員会選定

札幌市教育委員会推薦
滋賀県教育委員会推薦
京都府教育委員会推薦

文部省選定
児童劇映画
カラー作品

はばたけ 明日（あした）への瞳（ひとみ）

どうしてよわい子を「いじめ」るの―
子供たちの心の優しさと友情の美しさを綴る
心あたたまる感動の物語!!

製作 八頭司　享

企画 勝部　彰文
八頭司　享
重久　剛一

原案 重久　剛一
津島　勝

脚本 丘乃　れい

吉澤京子
天田俊明
大木晤郎
三島ゆり子
森本一郎
松下光
日夏一休
西村哲宣
島本努
藤本有香
大内弘子
山形めぐみ
岩上佳寿美

友情出演 宮尾すすむ

監督 西垣吉春

音楽 渡辺岳夫

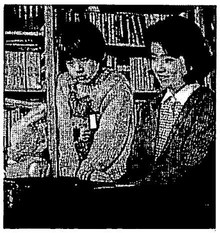
■製作 共和教育映画社■製作協力 東映京都撮影所／MC企画

《カラー作品》　教育映画祭優秀作品賞受賞

文部省選定

はばたけ
明日(あした)への瞳(ひとみ)

（上映時間51分）

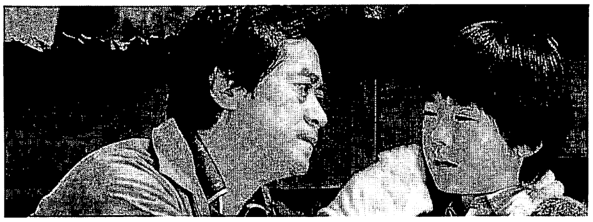


販売価格￥370,000

〔スタッフ〕

製作　八頭司享
監督　西垣吉春
企画　八頭司享
〃　勝部彰文
〃　重久剛一
脚本　丘乃れい
音楽　渡辺岳夫
撮影　羽田辰治
照明　花田勝磨
助監督　平田博志
整音　浜口十四郎
録音　草川石文
編集　岩本光司
記録　藤原凪子
製作補　丸本晃

「いじめ」をなくする「障害児」をはげます　現代社会を描く児童劇映画!!



【かいせつ】

この作品は情緒障害児の勇二君と言う少年の心の優しさと、クラスの子供たちの友情の美しさを西垣吉春監督が見事に演出し、「父ちゃんのポーが聞こえる」の吉澤京子があたたかい思いやりのある先生役を演じ、ベテラン天田俊明と三島ゆり子が脇をかため、にこやかなキャラクターの宮尾すすむが友情出演で加わり、笑いと涙そして先生と子供たちの心のかよい合った作品に仕上がり、渡辺岳夫の音楽演出でみごたえのある映画に完成した。

【ものがたり】

僕は５年１組学級代表の大瀬です。５年生２学期の時、新しい日比野先生に変わりました。ぼくたちの学級には、情緒障害児の小坂勇二と言うクラスメイトがいます。

彼は、僕たちとは、あまりしゃべらずいつもうさぎ小屋で「ミミちゃん・ミミちゃん」とうさぎと話している様です。そんな勇二君は矢野君と言うガキ大将に「いじめ」られていました。

今日も学校で自分の靴の上に勇二君の靴がぬいであった為、気の短い矢野君は靴の片方を運動場にほうりなげてしまいました。

勇二君は、片方はだしで家に帰ります。その日、日比野先生は勇二君の家へ靴の片方を届け、お母さんから「今年になって、もう３回目」ときかされました。

学芸会を数日後にひかえ、僕たちのクラスは合唱と合奏で放課後みんなで一生懸命練習しています。今日もトライアングルの勇二君はうまくいきません。たまりかねた矢野君は、勇二君のトライアングルを取り上げ、耳もとでガンガン鳴らしました。これが学芸会の当日大変な事になるのでした。――――

いよいよ学芸会の日です。僕たちの出番です。みんな頑張って練習してきたので自信にみちていました。曲目「切手のないおくりもの」が美しく流れています。トライアングルの勇二君の番です。――――しかし勇二君の手は動きません。舞台の袖の日比野先生も打つように合図しますがとどきません。突然、勇二君はトライアングルをガンガン鳴らし出したのです。そうです。あの練習の時矢野君に「いじめ」られ耳もとでガンガン鳴らされたことを、思い出したのです。そして僕たちの学芸会は大失敗に終わりました。

翌日は、僕たちの気持ちを知っているかの様に朝から雨でした。教室では勇二君のことで話はもちきりでした。「やっぱり無理だったんだ」「そんな事はないわ、練習では上手だったわ」「でもメチャクチャの大失敗よ」そんな話を、うさぎ小屋から帰ってきた勇二君は廊下できいてしまったのでした。

突然、ドアに何かがぶつかる音がしました。なんと勇二君が激しく頭をぶつけていたのです。日比野先生が止めに入ったのですが勇二君の力は強く、先生をふりきって雨の降る運動場へ飛び出しました。追いかける日比野先生、二人は泥水にころげ込み、どろんこの泥人形のようです。それを見ていた女の子たちは「勇二君ごめんなさい」と、すすり泣いていました。うさぎ小屋のうさぎも、降りしきる雨に打たれ、淋しそうに震えていました。

つぎの日から勇二君は学校を休んだのでした。――――

勇二君が休んでから何となくクラスが暗くなっていました。ある日、日比野先生が自分も小学生のとき、体が小さかったので、いつもチビチビと「いじめ」られた――しかしクラスに強い男の子がいて、いつも味方になってくれた。と、話してくれました。

そして、三学期になり、「明日から勇二君が、登校してきます」という日比野先生の声に「ヤッター」「もう来ないかと思った」と、久しぶりにクラスは明るさをとりもどしました。

三学期、僕たちの大イベントのひとつ、学年別耐寒マラソンがあります。――クラスの総合点で優勝が決まるので、全員が完走しなければならないのです。――――「勇二君がいるから優勝は無理だ」と言う人もいましたが、僕たちは、勇二君といっしょに練習することにしました。

毎日の練習が続き、いやいや参加していた勇二君も、日に日に、やる気をみせてきました。いよいよマラソンの日、みんなは不安と緊張で、スタートラインに立ちます。矢野君は、練習をサボッてばかりなのに、「5キロぐらい朝飯まえチョロイもん、チョロイもん」と、いばって走りだしました。

勇二君も、スピードこそありませんが、しっかりとした足どりで僕と一緒に走っています。みんなも寒さにも負けず、ぬきつぬかれつ一生懸命走っています。途中、えらそうな事を言っていた矢野君が「腹が痛い」と道端にへばっています。僕は矢野君に「先に行くよ」と声を掛けて行こうとしました。ところが勇二君が「あともうすこしだ一緒に行こう」と矢野君をはげましているのです。

学校では、日比野先生とクラスのみんなが、僕たちが来るのを、いまか、いまかと、待っていました。

僕たちは、へばった矢野君をはげましゴールを目指しました。

あのガキ大将を僕が肩にだき、勇二君が手をひっぱって、校内に入りました。クラスの皆は、びっくりしています。「いじめられっ子」が「いじめっ子」の手をひっぱっているのです。――いつしかクラス全員で「ファイト・ファイト」、「ファイト・ファイト」の大コールです。そしてそのコールが「ファイト勇二・ファイト勇二」に変わり、みんなの暖かい大声援のなか、僕たちは「ゴールイン」しました。日比野先生は勇二君にかけより「がんばったね」と、涙と笑顔で顔はクシャ・クシャです。

「小坂君」と「矢野君」は、にっこり笑い――――

僕たち五年一組は、みんなの暖かい友情と思いやり、そして心の優しさにつつまれ、明日に向かって、クラス全員の瞳が輝いていました。

〈キャスト〉

日比野衿子……吉澤京子
田村先生……天田俊明
小坂達男……大木晤郎
和子……三島ゆり子
勇二……森本一郎
修……島本努

（子供たち）

大瀬健一……松下光
上田克也……西村哲宣
矢野亮平……日夏一休
渡辺弘……渡辺雅也
住山淳……細川誠司
天野民男……山崎信也
石川幸司……小笠原慶紀
中内すなお……岩上佳寿美
下野明子……大内弘子
松原かおる……山形めぐみ
上西まり……長辻梨恵
本田ゆかり……山本久代
谷本いずみ……藤本有斉
高島ゆう子……五十嵐純子

（友情出演）

谷口信二……宮尾すすむ

KYOWA FILM
共和教育映画社

本　社　〒530 大阪市北区万才町4－12 浪速ビル6F〈地下鉄中崎町西口〉
TEL.06(312)2645代表　FAX.06(315)8595
関東支社　〒104 東京都中央区銀座1-21-9 箱健ビル4F〈地下鉄東銀座スグ〉
TEL.03(3564)6040代表　FAX.03(3564)6068
九州支社　〒812 福岡市博多区博多駅東1-10-23 新幹線ビル1号館〈JR博多駅スグ〉
TEL.092(471)5557代表　FAX.092(471)5427